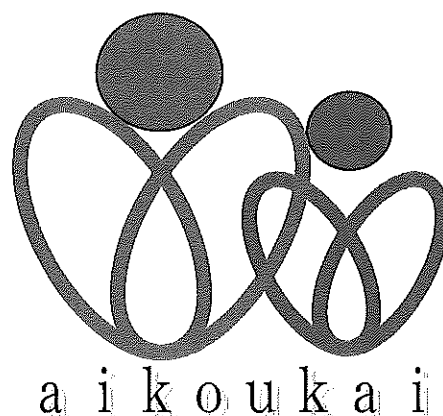


令和4年度
社会福祉法人
愛光会
事業報告

期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日



令和4年度社会福祉法人 愛光会 事業報告

1 総評

社会福祉法人制度改革の通り運営を実施しております。

- (1) 経営組織のガバナンスの強化
- (2) 事業運営の透明性の向上
- (3) 財政規律の強化
- (4) 地域における公益的な取組を実施する責務
- (5) 行政の関与の在り方

以上の5つの点になります。

経営組織ガバナンスにおいては、毎月の理事長と監事による月次推移報告の確認、経営スピードを上げる目的での理事会のこまめな開催、役員会の開催日時を明確に分け、監事の権限強化に成功しました。評議員においては決議事項を絞り込み高い視野からのご意見を伺うことになりました。会計監査人においては、公認会計士及び税理士に計算書類作成の指導的監査と計算書類上の数値の正確性を確認するための税務計算の指導を行って頂きました。

全体の運営状況に関しては、福祉事業では、愛光園拠点区分はプラス、ともだち拠点区分は若干プラスとなっておりますが総合では借入金を償還や特別欠損をしたために若干のマイナスとなっております。

昨年度との比較で収益は若干のマイナスです。退職者数増加により収入が下がったことと退職者減を目指し賞与を割り増し支給したためです。経費支出に関しましては、例年より全体で人件費が下がっております。これは退職者が多かったためであり、暫時補充していく予定です。あとは人材募集のための増加傾向であった広告宣伝費がついに減少へと変わりました。

在宅サービスの施設数増加による競争の激化は落ち着きました。ともだち建設による競争力の強化は適切なタイミングであったと考えております。デイサービス専任の専門員を作り、ショートステイとの効果的な連携、若年障がい者のリクルート、障がい者スポーツ(ボッチャ)の開催、医療的アプローチであるリハビリテーションの強化で対応しております。対象エリアを広げるあるいは営業日時を増やす等の規模の拡大は職員数を鑑みて、時期尚早と判断し実施しておりません。当年度の結果としては得意分野である医療サービスで差別化を図り、重度者を積極的に取り込み、3か月で1人程度利用者を増やすことに成功しております。ペースとしては数年間で定員が一杯になる様子です。

採用については、資格者も順調に採用できております。今年度からは自然減に対する対応になります。1年間で6人程度は採用する予定です。採用のコツは必要な時に大量に広報するのではなく、定期的に募集をかけるほうが集まりますので、ある程度は費用がかかるものと考え対応していきます。

職員の育成に関しては今年度も介護福祉士の受験資格の養成校に施設から派遣はコロナ禍で出来ておりません。今後どうなるかはわかりませんが、しばらくは様子を見続けたいと考えています。

2 組織・体制等

- 1) 昇進試験での昇進者は2名であった。
- 2) 新卒 介護2名 (うち介護福祉士1名、社会福祉士0名)

中途採用 介護2名 (うち介護福祉士1名、社会福祉士0名)
管理栄養士 4名

- 3) 介護福祉士、社会福祉士等の受験者。介護福祉士2名、社会福祉士0名、精神保健福祉士0名、管理栄養士1名 合格
- 4) 社会福祉士の大学へ0名派遣した。

3 採用及び職員待遇改善

- 1、コロナ禍において手当を実施した。
- 2、法人に対する意見聴取のため、職員面談及びレポート提出を行った。成果チェックも
行い、モチベーションを高めた。部署異動希望の面接も行った。

4 職員研修の実施 (別紙記載)

- 1) 新人研修・・・入職後3ヶ月間、段階を踏んでばらばらに指導するのではなく、1人の
担当職員を決め、日誌提出及び先輩職員による3段階の確認を行い、人
的資質の底上げを行った。
- 2) 職員研修・・・不定期に社会福祉協議会成人施設部会・身体障害者施設協議会・大阪府
等の主宰する外部研修に経験職員を送り出し、一つのテーマではこの
職員という形で担当を決め、知識の積み上げがなされるよう配慮した。
それに基づく勉強会を開催した。
- 3) 非常勤職員研修・・・3大介護(食事・入浴・排泄)を中心に行うので、業務のマニユア
ル化及びユニット化を進め、非常勤職員であっても職員との質の差が
でないように研修を行った。十分な習熟がなければ、1人の職員として
カウントしない体制にした。

5 日中活動内容

前年度から継続して相談支援の日を月に一度開催した。

行事に関しては別紙記載

6. 災害訓練・健康診断

災害訓練・・・年2回(4月・10月)

健康診断

- 1) 職員 年2回(7月・11月)
- 2) 利用者 年1回(9月)

7. 設備・備品の充実

10万円以上のもの

- 1、車両

N-box 110万

2、器具・設備

(1) 愛光園拠点区分

レントゲンデジタル撮影装置 224万

新館洗面台 25万

厨房消毒保管庫 80万

温冷配膳車 135万

新館LED照明 150万

(2) ともだち拠点区分

特になし

8. 建物等修理、修繕実施内容

10万円以上のもの

(1) 愛光園拠点区分

玄関自動ドア 39万

浄化槽 39万

厨房洗面台 25万

(2) ともだち拠点区分

特になし

令和4年度日中行事

	愛光園拠点		ともだち拠点
	行事	食べ物関連	デイサービスあい
4月		カップラーメン フルーツどら焼き ちらし寿司	花見散歩
5月	BBQ (各部署)	こいのぼりロールケー キ パスタ	運動会
6月		バナナスムージー 和菓子 フルールポ ンチ	BBQ 風鈴制作
7月	納涼祭 (各部署)	冷や汁 流しそうめん	おやつレク (アイスク リーム)
8月	夏フェス (各部署)	和風パフェ ソース焼きそば	夏祭り
9月	夏フェス・花火 (各部署)	ゼリー スイートポ テト 運動会メ ニュー	昼食レク (牛丼・ピ ザ・ホットドック)
10月		お好み焼き パンプキンスムージー	喫茶レク
11月	秋の運動会 (各部署)	焼きリンゴ カップラーメン お 弁当	紅葉狩り外出 (しおん じやま古墳)
12月	クリスマス会 (各部署)	プチパンケーキ 和菓子パーティー	クリスマス会 ツリー製作
1月	書初め・握り寿司 (各部署)	うさぎケーキ ミルクせんべい お菓子パーティー	初詣 (恩智神社)
2月	節分レク (各部署)	ブラウニークッキー チョコレートチップス ミスド	節分レク おやつレク (フォンダ ンショコラ)
3月	愛光祭 (各部署)	カラフルあんみつ カップラーメン ハンバーグプレート	昼食レク (うどん・お 寿司)

茶話会・誕生日会・音楽教室・クラブ活動は各部署にて毎月実施

移動支援

移動支援

移動支援・個人外出

令和4年度 研修一覧

【社外】

新入社員集合研修	さまざまな人権問題に関する研修会
介護記録の書き方	施設職員の心のケアを考える講座
障がい児者施設課程（OJT）研修会	障がい児者施設課程（主任クラス）
福祉職員研修【初任者】	広報紙研修会
普通救命講習Ⅰ	強度行動障がい支援者養成研修
福祉職員研修【OJTリーダー養成】	栄養士・調理師研修会
高次脳機能障がい基礎研修会	福祉レクリエーション研修会
スーパーバイザー養成基礎研修	新入社員フォロー研修
送迎（福祉）車両安全運転講習会	相談支援従事者初任者研修
福祉職員研修【中堅職員】	リスクマネジメントに関する研修会
ファシリテーション研修	近畿地区身体障害者施設協議会研修大会
ボランティアコーディネーター研修会	感染症予防対策講習会
サービスマナー・セミナー	社会福祉主事資格認定通信課程
人権リーダー養成講座	八尾市企業人権協議会研修会
福祉職員研修【チームリーダー】	人権リーダー認定者スキルアップ研修
個別相談援助技術研修	

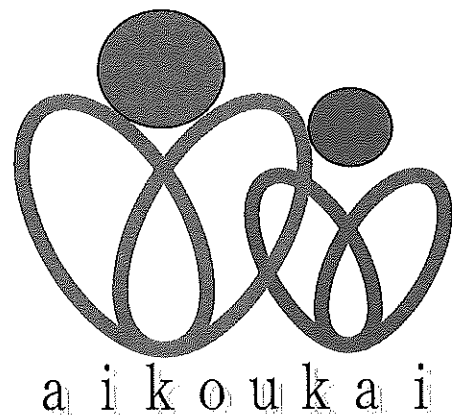
【社内】

愛光園について～沿革、法制度～	福祉機器の使い方
感染症予防対策、緊急時の対応、応急処置	人権研修、苦情対応
スタッフの役割、情報交換	利用者対応、介護者の心構え
リスクマネジメント OJT	中堅スタッフの役割
委員会報告	給食 日中 安全 虐待防止
利用者対応、コミュニケーション	各部署年間の取り組み

コロナ禍の為に社外は予定を熟せず。

黒太字は実行されたもの。

愛光園拠点区分 事業報告



I 令和4年度障がい者支援施設 愛光園 事業報告(愛光園拠点区分)

1、令和4年度実績報告

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
月初日 使用者数	59	59	59	59	59	59
生活介護	19,845,520	20,916,353	20,067,778	20,995,737	21,344,986	20,385,282
入所支援	8,650,828	8,908,319	8,721,408	9,006,656	9,157,846	8,851,129
食事加算	515,596	531,840	517,900	515,039	519,839	504,034
小計	29,011,944	30,356,512	29,307,086	30,517,432	31,022,671	29,740,445

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初日 使用者数	59	58	58	58	58	59
生活介護	21,457,085	20,265,495	21,186,372	21,186,372	18,374,625	21,270,541
入所支援	9,337,334	8,942,181	9,239,870	9,230,809	8,323,251	9,292,264
食事加算	520,159	499,620	515,199	515,199	468,312	520,159
小計	31,314,578	29,707,296	30,941,441	30,932,380	27,166,188	31,082,964

	令和3年度年間請求額	令和3年度月平均額	令和2年度月平均額	比較
生活介護	247,296,146	20,608,012	20,715,328	99.5%
入所支援	107,661,895	8,971,825	8,848,338	101.4%
食事加算	6,142,896	511,908	666,916	76.8%
合計	361,100,937	30,091,745	30,230,582	99.5%

順調に運営されております。

1、経理・会計等

別紙記載

2、職員等

別紙記載

3、報告等

委員会活動や行事に力をいれて運営しております。

Ⅱ 令和3年度 ショートステイひかり 事業報告(愛光園拠点区分)

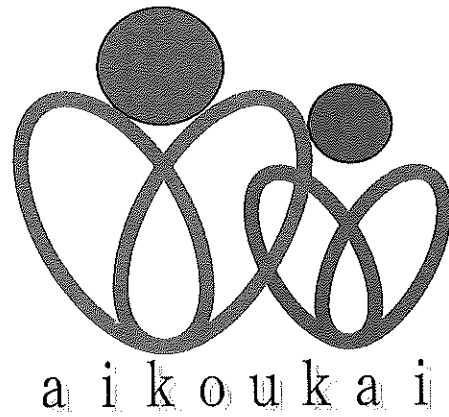
令和3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	前年比
実利用者数(人・月)	41	39	40	40	41	41	44	43	39	38	31	37	474	39.50	
延べ利用者数(人・月)	369	367	352	398	407	370	422	394	378	361	233	347	4398	366.50	
利用可能人数(人・日)	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14			
利用可能日数(日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365		
1日当たり利用者数(人)	12.30	11.84	11.73	12.84	13.13	12.33	13.61	13.13	12.19	11.65	8.32	11.19		12.02	
稼働率(%)	87.86%	84.56%	83.81%	91.71%	93.78%	88.10%	97.24%	93.81%	87.10%	83.18%	59.44%	79.95%		85.88%	
介護給付費(円)	5,462,676	5,398,678	5,043,751	5,725,395	6,585,369	5,647,008	6,256,620	5,828,469	5,405,858	5,169,477	3,461,910	4,965,141	64,950,352	5,412,529	

令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	前年比
実利用者数(人・月)	38	39	40	39	36	30	37	36	35	36	32	22	420	35.00	88.61%
延べ利用者数(人・月)	370	389	378	385	329	217	321	352	364	349	239	136	3829	319.08	87.06%
利用可能人数(人・日)	14	14	14	13	14	14	13	14	14	14	14	14			
利用可能日数(日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365		
1日当たり利用者数(人)	12.33	12.55	12.60	12.42	10.61	7.23	10.35	11.73	11.74	11.26	8.54	4.39		10.48	87.17%
稼働率(%)	88.10%	89.63%	90.00%	95.53%	75.81%	51.67%	79.65%	83.81%	83.87%	80.41%	60.97%	31.34%		75.90%	88.38%
介護給付費(円)	5,422,714	5,692,718	5,483,767	5,546,750	4,647,365	3,121,002	4,658,908	6,585,220	5,508,784	5,373,579	3,449,100	1,929,879	57,419,786	4,784,982	88.41%

<総括>

昨年度に比べ、利用者数、給付費ともに減少しています。要因としては、コロナ後に職員の移動が多く、職員数が減ったためと思われる。近年、日中活動系サービスの事業所からの問い合わせが増加しているのですが、きちんと対応出来ていない現状です。利用者はコロナ禍で利用施設を一本化しているようです、この傾向は続くものと思われれます。

ともだち拠点区分 事業報告



<しょうがいデイサービス あいの事業所報告 >

1、2022年度実績報告

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	トータル	平均
稼働日数	26	26	26	25	27	24	26	26	27	25	24	27	309	25
実利用人数	44	45	46	46	45	45	45	44	44	43	41	41		44
利用延べ人数	489	502	528	479	511	428	505	502	521	441	401	468	5775	481
1日の平均人数	18.8	19.3	20.3	19.1	18.9	17.8	19.4	19.3	19.2	17.6	16.7	17.3		18.6
稼働率	53.7%	55.1%	58%	54.7%	54.0%	50.9%	55.4%	55.1%	55.1%	50.4%	47.7%	49.5%		53.3%
売上	8,083,960	8,295,160	8,644,656	7,943,227	8,252,934	6,969,030	8,285,351	8,254,324	8,552,642	7,296,555	6,632,920	7,705,222	94,915,981	7,909,665

2、2021年度実績報告

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	トータル	平均
稼働日数	22	21	26	27	26	25	26	26	27	25	18	27	296	24
実利用人数	51	48	48	50	47	47	47	49	47	47	45	43		47
利用延べ人数	483	398	574	592	539	500	551	557	545	475	319	523	6056	504
1日の平均人数	21.9	18.9	22	21.9	20.7	20	21.1	21.4	20.1	19	17.7	19.3		20.3
稼働率	62.7%	54.1%	63%	62.6%	59.2%	57.1%	60.5%	61.2%	57.6%	54.2%	50.6%	55.3%		58.1%
売上	7,956,134	6,532,692	9,440,502	9,689,449	8,848,744	8,158,580	9,061,596	9,147,958	8,958,919	7,847,449	5,259,984	8,618,902	99,520,909	8,293,409

3、総括

今年度は昨年度と同様新型コロナウイルスの流行を大きく受けた年となった。利用者や職員の感染発覚により消毒作業や濃厚接触者に該当して出勤人数が確保できずに7月に1日、9月に2日間と昨年度に比べて休業した日には少なかつたが、利用者で感染されたり、濃厚接触者に該当して利用を断ったケースや感染を懸念して利用を控えられる方もおられた。また、今年度は愛光園の入所施設内やショートステイ内で新型コロナウイルス感染が発覚し、ショートステイが長期間閉鎖することが9月と2月にかけてあり、普段デイサービスとショートステイを併用されている方が他事業所のショートステイを利用された関係でデイサービスもキャンセルされ、大きく売り上げを下がる形となってしまった。

利用自体については、利用自体を増やされるケースは少なく、また入院者が多かった。入院についても、体調悪化によって緊急で入院されるケースが多く、また長期化しているケースもあり、売り上げを下がる形となった。

新規獲得については、新型コロナウイルス感染予防の影響から、支援学校からの体験実習や複数名での説明・見学会の機会を設けたり、担当者会議の実施がなかったりして、支援学校の先生や相談支援事業所と直接関わる機会は少なかつたことから、支援学校からの利用希望者や馴染みのある相談事業所からの問い合わせが少なかつた。また、問い合わせがあっても、重度の医療ケアが必要（呼吸器や酸素が必要、吸引回数が頻回にある等）な方のケースも多く、相談の時点で断るケースが年々増えている。今年度については、新規獲得者は3/31時点で4名（1名については利用はなし）に留まり、一方で退所者は5名と昨年と同様新規獲得者より上回る形となってしまった。内施設の入所が決まったことによる理由や他事業所への切替等の理由から、他行為が難しくなった為利用を断るケースもあった。

3月～マスキの着用が緩和されたり、来年度にも新型コロナウイルス感染が5類に移行されることもあり、今後集団での説明会や支援学校の生徒を対象とした体験利用の再開も検討しつつ、新規獲得に向けてアピールする機会を作っていきたいと考えている。

Ⅱ 相談支援センターとも 事業報告(ともだち拠点区分)

総括

今年度は愛光園を退所され障害福祉サービスを利用されなくなったご利用者様が1名おられたため、現在の契約者数は愛光園入所者様51名、在宅者様8名(外部施設入所者様を含める)の計59名となっています。計画相談実施件数は、サービス等利用計画作成が30件、モニタリング作成が120件、合わせて150件となっています。

昨年度に引き続き、今年度も新型コロナウイルス感染予防対策を取りながら支援にあたる一年となりましたが、この2年ほどと比べると、モニタリング等で訪問できる事業所も大幅に増え、在宅ご利用者様が事業所で支援を受けている様子を直接確認できる機会も増えました。その一方で、感染を懸念されるご利用者様(ご家族様)や事業所に対しては、電話での聞き取りを強化し、ご利用者様の状況把握に努めました。

愛光園入所ご利用者様においては、9～10月と2～3月にかけてフロア内で新型コロナウイルス感染者が発生し、丁度モニタリングやサービス更新時期と重なったこともあり、普段と比べると十分なお話をご利用者様から伺う機会が少なくなっていました。感染が落ち着いてから改めて時間を設けてお話を伺う対応をしております。コロナ禍以降、入所ご利用者からは、コロナ以前の外出や外泊を望む声が多く聞かれていましたが、最近では令和5年5月に新型コロナの分類が2類から5類に変わることもあり、面会再開を期待する声が多く聞かれました。

今後も、相談支援専門員として、ご利用者様と一緒に考えていくという姿勢を忘れずに、関係各所と連携を図りながら、計画相談支援の充実に向けて、精進していきたいと考えております。

関係各所と連携を図りながら、計画相談支援の充実に向けて、精進してまいりたいと考えております。

Ⅲ 地域支援センターともだち事業報告(ともだち拠点区分)

総括

前年度に引き続き、地域によっては委託している事業所のみや指定短期入所事業者の指定が受けていないとの理由から事業登録が出来ない地域、支給決定日数が短期入所や生活介護の日数との併用となっている地域が多く、利用希望者の契約が出来なかったり、宣伝活動の場を広げることが難しかった。今年度も新型コロナウイルスの感染流行により、利用を懸念されるケースも多く、感染数が落ち着いていた4月～7月、11月のみの実施となってしまった。冬の時期に至ってはインフルエンザの流行も重なり、さらに利用が利用された際には来園時に検温の実施、利用後に使用した道具の消毒や体育館の換気を行い、感染予防に努めた。

引き続き、契約されている方への利用の促し・可能な範囲で要望に応える、新規利用者獲得に向けての宣伝を行っていきたく思います。

Ⅳ 居宅介護センターはるか事業報告(ともだち拠点区分)

総括

業績は例年通りです。他は特に問題はありませぬ。

実績は別表にしております。

令和4年度 移動支援月別請求額表 社会福祉法人 愛光会

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	各月平均
新館	81,950	14,800	0	0	68,450	74,700	103,250	104,550	69,200	68,600	50,200	22,100	657,800	54,817
本館3階	93,970	113,150	159,450	0	126,200	96,510	64,590	118,690	107,050	96,350	43,170	74,030	1,093,160	91,097
本館2階	83,080	117,660	114,610	0	79,750	34,080	95,870	75,620	97,400	76,150	67,870	19,040	861,130	71,761
合計	259,000	245,610	274,060	0	274,400	205,290	263,710	298,860	273,650	241,100	161,240	115,170	2,612,090	217,674

令和4年度 移動支援月別請求額

